

七日七夜を知る云々

鎌倉公演

字幕e能®やつてます！わかりやすい字幕解説付き！

みどころ

「太平記」を出典とする五番目
兎畜物。解脫上人が伊勢參宮を志し渡会
宮に着いたところ三人の女に行き
会う。女は御農灌川の謂われや渡会
宮の由来を語り、僧に仏法の障壁が
起るであろうと神の告げを言い
残して姿を消す。

上人が神前で心を澄ませている
と、点俄にかき暑り、第六天の魔王
が多くの群鬼を従えて現れる。
上人が觀念して合掌するとから
素戔鳴尊が出現され、宝棒で魔王
達を打ち懲らしめ魔王に二度とこの
地に現れぬと約束させる。そして天
に帰り、魔王も退散して消え失
せる。

みどころ

前シテが伊勢神宮の使いの女性
で、後シテが魔王といふ全く違う
キヤラクターンなので、謡いわけ、演じ
わざが難いですね。

前シテは神の使いらしく清々しく
颯爽とやりたいですし、後シテは
スケールの大きい中にもユーモラス
な気の小さい魔王を表現できれば
と思っています。

昼の部 午後二時始

朝の部 午前十時始



中森 貴太

能

狂言

狂言

解説

第六天

能の神と鬼II

附子

桑田 貴志

里女 石井 寛人

解脫上人 則久 英志

渡部 葵 中村 修一

鈴木 啓吾 奥川 恒治

地誦

第六天魔王 中森健之介

素戔鳴尊 桑田 貴志

里女 石井 寛人

解脫上人 則久 英志

渡部 葵 中村 修一

鈴木 啓吾 奥川 恒治

太郎冠者 野村 裕基

主 中森 貴太

大鼓 亀井 田邊 恒治

太鼓 亀井 田邊 恒治

太鼓 榎田 広忠 恒治